

播磨町のまちづくりパートナーが集結！



発表団体一覧（8団体）musicはぐ、てるてるはりま労働者協同組合、播磨町連合PTA協議会、ひょうごパラスポーツ指導者協議会東播磨地域委員会、冒険遊びと畑の会、一般社団法人加古川青年会議所、野添コミュニティ委員会、ふるさとまつりinはりま実行委員会

ハリマミーツ2026が開催されました
4月18日に開催された今年のハリマミーツには、町内外から約40人が参加しました。令和7年度まちづくりパートナー事業に採択された9団体が、地域の課題を解決するために工夫を凝らして取り組んだ活動の成果報告を行いました。その後の交流タイムでは、団体関係者同士や、参加者が質問や意見を交わし、有意義な時間となりました。

☎079-435-2364

大舞台で努力の成果を



▲植原颯亮さんと佐伯町長

全国少年柔道大会に出場
4月7日、播磨小学校5年生の植原颯亮さん（二見少年柔道クラブ）が表敬訪問し、5月に東京で開催される第46回全国少年柔道大会へ出場することを報告しました。2月の兵庫県柔道グランプリ2026（全国大会予選）では優勝を収め、全国のライバルたちとの試合に向けて、練習に励む日々。町長からは「いっぱい練習したあとは、いっぱい美味しいものを食べてくださいね」と激励を受けました。

☎079-435-0356

笑顔いっぱいのステージを



▲平川星菜さん（中央）と佐伯町長、赤松教育長

チアリーディングの全国大会で優勝
播磨南小学校5年生の平川星菜さんが所属する播磨チアリーディングクラブSBS ST.A.R.S.Blueが、3月に幕張メッセで開催されたUSA ALL Star Nationals 2026で優勝を果たしました。4歳からチアリーディングを習いはじめたという平川さん。毎日柔軟や筋トレを欠かさず、本番では仲間と息ぴったり演技で会場を沸かせたそうです。「練習は大変だけど楽しい。もっと完成度の高いジャンプができるように練習したい」。次のステージに向かって、笑顔で抱負を語ってくれました。

☎079-435-0356

中学生自転車安全運転講習会を開催しました



▲実技講習



▲講話を聴きました

自転車を使う機会の多い中学生に運転ルールを学んでもらいました
3月25日に、地域クラブ（中学校部活動）で自転車移動を行う中学生に対して、自転車安全講習会を開催し、123人が参加しました。普段自分が使っている自転車を用いての実技講習に加え、交通ルールや自転車事故についての講話を加古川警察署の人からしていただきました。今後も継続して講習会を開催し、自転車の安全な運転を身に付けてもらえるように取り組んでいきます。

☎079-435-0533

地産地消連携協定を締結



▲稲美町の中山町長と協定書にサインをしました

稲美町と地産地消連携協定を締結しました
3月27日に「播磨町と稲美町との地産地消連携協定」を締結しました。本町と稲美町の資源を有効活用し、課題の解決及び地域の活性化を図ることを目的としており、2町での協定は今回が初めてです。当日は東播磨県民局長も立ち会い、「この協定をモデルとして県内に広がっていくことを期待する」とのメッセージもいただきました。令和8年度は、本町の学校給食に稲美町産のお米を使用します。

☎079-435-0304

町立図書館の蔵書がますます充実します



▲加古川中央ロータリークラブの皆さま

加古川中央ロータリークラブ様からご寄附をいただきました
図書館費支援のため、加古川中央ロータリークラブ（本拠地 加古川市）様から昨年度に引き続き5万円のご寄附をいただきました。ご支援に感謝の意を表すため、感謝状を贈呈しました。この度のご寄附は、児童図書16冊の購入に活用させていただきました。

☎079-435-0303